

【我が小学校・中学校・高等学校時代の思い出】

関東支部 馬場 泰 則

皆さんもご承知の東京都新宿区内「新宿御苑」に、私は、小学生 4 年の時に新宿区戸塚町から引っ越してきました。

小さな身体で「新宿御苑」の門をくぐりました途端にギョとしました。と同時にこれからこの御苑の中で住むのかと、不安を感じたことを思い出しました。

この住まいは、中心に「殻馬小屋」その周りの 1, 2 階に 12 世帯が住んでいました。

引越しのお手伝いは、小さな 5 人兄弟の、兄、姉、私、妹、弟が協力しあい行いました。

父は厚生省会計課に勤務していましたので「厚生省官舎」内に住むことになったのです。

小学校は、新宿区立第六小学校で中学校は区立第二中学校、高校は都立四谷商業高等学校でした。小学生時代の思い出は、新宿御苑の春夏秋冬は遊びが中心で、春にはオタマジャクシをバケツに入れたり、フナやコイの子供を池からすくい上げて家に持ち帰ったりしました。夏は、朝 5 時ごろ起きてセミやカブトムシ採り、秋にはイチジクやヘビイチゴを採ったりクリモ採りました。冬は芝スキーで遊びました。

遊び仲間は私を含めて常に 6 人で登校は一緒でした。御苑は自然豊かで何度となく蛇にも遭遇しました。上級生の教で石を投げつけたりする様な事はしませんでした。

私は背が低かったので、学校では常に前の方の席でした。学校までは約 40 分の距離で、家から御苑の外苑口までは皆で歌を歌いながら通ったものです。

6 人一緒に登校し帰りはばらばらで、私は池のコイやフナを観察しながら帰ってきました。

新宿区立第二中学校は、御苑と並行して建っていました。

学校へは御苑の大木戸門をでてすぐのところにありました。3 年間 C 組に所属し担任の先生は変わりませんでした。

先生のあだ名は「ライオン先生」で、怒れば真っ赤な顔になりチョークを悪い生徒に投げました。ほかに軍隊上がりの数学の先生もいました。

校内には「静思苑」という林があり、休憩時間や昼食後はよくそこで本を読んだことを思い出します。中学卒業後のクラス会は、ほぼ毎年新宿駅近辺で行われました。

都合のつく時は C 組クラス会に出席していましたが、会社退職後 70 歳で参加を取りやめることにしました。

クラス会は楽しかったです、勤務先の話、職人になった人の話、家庭内の話等々話は尽きませんでした。ライオン先生は 88 歳でこの世を去りました。

私は、中学 1 年 3 学期から 2 年 3 学期迄、毎朝 4 時半に起床し御苑外の約 60 軒の朝刊新聞配達をやりました。そして中学 3 年卒業後思い切って家を出ました。

家から約 1 時間ほどのところの染物問屋「丸善」に奉公に入り、働きながらそこから四谷商業高等学校（夜間）に通い、簿記を一所懸命勉強し国家試験 3 科目まで合格しました。

簿記部の部長の重責の任にもあたりました。当時私は税理士になることを夢見ていました。その後「西迫会計事務所 本厚木支店」を委されました。

日常は顧客の店に出向き「青色申告」の為の約 20 数店舗（八百屋・牧場・菓子家・魚屋

他) 毎月の出納帳と領収書のチェックなどを責任を持って5年間担当しました。
 多忙で勉強する暇もなく、税理士希望をあきらめざるをえませんでした。
 それから八洲化学へ途中入社しました。小生の小・中・高時代の思い出です。
 長々の文面失礼しました

2023年9月22日記



2016年1月2日撮影

新宿御苑マップ

